

2021 年
(令和 3 年)
5 月 18 日
(第三種郵便物認可)
昭和 23 年 4 月 15 日
毎月 3 回発行
(第 1、第 2、第 3 火曜日)

今号の特集
▷ビール類・RTD特集 ④～⑤面
▷パスタ・パスタソース特集 ⑥～⑦面
▷オリーブオイル特集 ⑧面
▷デザート特集 ⑨面

中部飲食料新聞社ホームページ
<http://chuin.net/>【業界情報発信中】



第 3 4 0 6 号
発行所
中部飲食料新聞社
名古屋市中村区名駅 5-18-9
電話 (052)571-7116 代表
FAX (052)571-7118
東京支局
東京都中央区日本橋横山町 1-4 203
電話 (03)5614-7531
FAX (03)5614-7532

大正から
食を伝えて 100 有余年
中部
飲食料新聞

長引くコロナ禍

対応力、落とし込み焦点

家庭用向け強化策が活発

新型コロナウイルスの感染が依然拡大を続け、食品業界、流通業界に大きな影響を与えている。先の見えない状況のなか、事業者にはあらためて「対応力」や「既存事業の効率的な落とし込み」が求められている。

4月に東京や大阪、5月には愛知などにも緊急事態宣言が発出され、一部の商業施設や飲食店に時短営業や休業要請が求められる事態となった。特に酒類を提供する飲食店への自粛要請はインパクトが大きく、期間中は閉店を選択する事業者、料理やテイクアウトに重点を置く事業者、ノンアルコールメニューを拡充する事業者、酒類の提供を続ける事業者など様々な動きが見られる。なかには立ち飲み屋が即席の鮮魚・青果店に、業態転換する動きもあり、市場直送とした生鮮品が、お手頃価格で買えるなど支持を集める。どうしても店でお酒を楽しみたい人も多く、規制の無いエリアに、越境する動きも見受けられる。

食品メーカーでは業務用製品を家庭用製品に転換し販売する動きが散見。なかでもキユーピーは業務用の技術や知見を活かした「フレッシュストック」事業を立ち上げ、家庭用向けに製品販売を開始。長南収社長は会見で「コロナ前に100%戻ることが見通せないなか、新たな手を打つ必要がある。現在、市販用と業務用の販売構成比は5対5だが、将来的に6対4になる可能性がある」と述べた。日本冷凍食品協会調



立ち飲み屋が即席の生鮮店に

味素AGFの代表取締役社長に竹内秀樹氏



ボッカサツポロ 名古屋市の小学新1年生へ「ドラCAP」を贈呈

と題して実施。名古屋市が13年に設立した地元スポートチームと連携する活動「でらスポ名古屋」に、同社が「でらスポ名古屋」に加盟する中目ドラゴンズとともに、スポート振興を通じて子ども達へ心身の健全な育成と地元愛の醸成を目的に、昨年から配布している。5月10日には名古屋市役所で名古屋市・河村たかし市長へ向けた贈呈式が行われ、東海北陸営業

味素AGFの代表取締役社長に竹内秀樹氏

コロナでなに学ぶ 小売業の活動のなかで、最も関心の高いものは「通信販売」の伸びと「商品の配達サービス」の成果である。消費者の「外出自粛」や販売業者の「営業時間の短縮」の要請が、買物行動にどんな変化を創り出したのかは、今後の商業活動の重要な情報だ。

テレワークだ、時短営業だ、時差出勤だ、と、働き方も大変化している。いずれも「新型コロナウイルス」の感染防止対策から考え出されてきたもの。過去には経験のない社会環境の変化から生じた問題である。

だから過去の経験に照らして対策や行動を取ることは出来ない。自社や自分で考えて最適な活動を産み出すものである。これには豊富な知識や経験などが活かされる。

「勉強する」ということは、今の緊急時、非常時に対応できる能力を蓄積することである。そんなことを今回のコロナ禍のなかで、しっかりと学んでおきたい。

(大橋隆士)

春の勲章・褒章

政府は春の勲章及び褒章の受章者を発表した。キユーピー元社長の鈴木豊氏が旭日中綬章を受章するなど、酒類・食品分野の主な受賞者は次の通り。

春勲章（一部掲載、50音順、敬称略）
（旭日大綬章）▽勝保宣夫（元丸紅社長）
（旭日重光章）▽奥野長衛（元全国農業協同組合中央会会長）
（旭日中綬章）▽小林浩（元日本ハム社長）
（旭日中綬章）▽伊藤滋（マルハニチロ会長）
（旭日中綬章）▽鈴木本豊（元キユーピー社長）
（旭日小綬章）▽杉田愛次郎（元西尾商工会頭）

（愛知県洋菓子協会会長）
▽甲斐秀和（元全日本パテント組合連合会副会長）
（協同組合中央会代表理事）
（旭日単光章）▽中島富治（アグリケーション会長）
（瑞宝中綬章）▽岩元明久（元東海農政局長）

三井食品の代表取締役社長に柴田幸介氏（現三井物産）が6月21日付で就任する。現代表取締役

柴田氏の略歴
▽1967年6月19日生
▽一橋大学商学部卒▽91年三井物産入社▽14年食品事業本部戦略企画室長
▽16年流通事業本部商品流通部長▽20年流通事業本部リテール開発部長

柴田氏の略歴
▽1967年6月19日生
▽一橋大学商学部卒▽91年三井物産入社▽14年食品事業本部戦略企画室長
▽16年流通事業本部商品流通部長▽20年流通事業本部リテール開発部長

柴田氏の略歴
▽1967年6月19日生
▽一橋大学商学部卒▽91年三井物産入社▽14年食品事業本部戦略企画室長
▽16年流通事業本部商品流通部長▽20年流通事業本部リテール開発部長

柴田氏の略歴
▽1967年6月19日生
▽一橋大学商学部卒▽91年三井物産入社▽14年食品事業本部戦略企画室長
▽16年流通事業本部商品流通部長▽20年流通事業本部リテール開発部長

柴田氏の略歴
▽1967年6月19日生
▽一橋大学商学部卒▽91年三井物産入社▽14年食品事業本部戦略企画室長
▽16年流通事業本部商品流通部長▽20年流通事業本部リテール開発部長



三井食品の代表取締役社長に柴田幸介氏（現三井物産）が6月21日付で就任する。現代表取締役

柴田氏の略歴
▽1967年6月19日生
▽一橋大学商学部卒▽91年三井物産入社▽14年食品事業本部戦略企画室長
▽16年流通事業本部商品流通部長▽20年流通事業本部リテール開発部長

柴田氏の略歴
▽1967年6月19日生
▽一橋大学商学部卒▽91年三井物産入社▽14年食品事業本部戦略企画室長
▽16年流通事業本部商品流通部長▽20年流通事業本部リテール開発部長

柴田氏の略歴
▽1967年6月19日生
▽一橋大学商学部卒▽91年三井物産入社▽14年食品事業本部戦略企画室長
▽16年流通事業本部商品流通部長▽20年流通事業本部リテール開発部長

柴田氏の略歴
▽1967年6月19日生
▽一橋大学商学部卒▽91年三井物産入社▽14年食品事業本部戦略企画室長
▽16年流通事業本部商品流通部長▽20年流通事業本部リテール開発部長

柴田氏の略歴
▽1967年6月19日生
▽一橋大学商学部卒▽91年三井物産入社▽14年食品事業本部戦略企画室長
▽16年流通事業本部商品流通部長▽20年流通事業本部リテール開発部長

柴田氏の略歴
▽1967年6月19日生
▽一橋大学商学部卒▽91年三井物産入社▽14年食品事業本部戦略企画室長
▽16年流通事業本部商品流通部長▽20年流通事業本部リテール開発部長

柴田氏の略歴
▽1967年6月19日生
▽一橋大学商学部卒▽91年三井物産入社▽14年食品事業本部戦略企画室長
▽16年流通事業本部商品流通部長▽20年流通事業本部リテール開発部長

乳酸菌ゼリー

すっきり食べやすく健康をサポートするデザートです。シロップもぶるぶるゼリーで、丸ごと召し上がれます。

1袋(300g)あたり
シールド乳酸菌 M-1
300億個 配合

みんなでおいしく乳酸菌ゼリー 300g

新発売
健康をサポートする乳酸菌ゼリー 130g

シールド乳酸菌®
100億個 配合

バナナヨーグルト味 ピーチヨーグルト味

バナナヨーグルト味 ピーチヨーグルト味

※写真はイメージです

たいまつ食品株式会社

本社 〒959-1794 新潟県五泉市村松 1345
Tel.0250-58-6135 (代) Fax.0250-58-2845

ホームページアドレス
<https://www.omochi.ne.jp>